

選択4 「グリーンライフ」 シラバス

単位数	2 単位	学科・学年・学級	園芸 科 3年 A組
教科書	グリーンライフ (実教出版)	副教材等	

1 学習の到達目標

農林業・農山村の特色を生かした生活体験を提供する活動に必要な知識と技術を習得させ、地域資源の有用性を理解させるとともに、地域に根ざした事業の振興に寄与できる能力と態度を育てる。

2 重点目標

農場内にある資材や生産物を使って、ものづくり体験をする。
農村の魅力と利用について認識する。

3 学習の計画

月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
4	第1章 グリーンライフの世界	1 人間生活とグリーンライフ	<ul style="list-style-type: none"> ・日本と世界のグリーンライフの潮流を学ぶ ・余暇活動の変遷を学ぶ ・身近な地域の魅力を発見する ・大栄農場の観察 	大栄農場の観察 地形・樹木・雑草等を観察 ワークシート
5	第2章 農業・農村の機能の発見と活用	1 農業・農村の魅力 (作品制作)	<ul style="list-style-type: none"> ・農村での地域興しの例をあげる ・農村の資源と文化を知る ・タケの利用を学ぶ ・竹垣を作る 	ワークシート 農村の分化を考える 竹の特徴を理解する 作品制作 行動観察
6		2 自然環境と農業・農村の発見 (作品制作)	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境の発見 ・自然の特徴と自然環境の活用を知る ・農業・農村体験の例をあげる ・観賞炭作りと炭の利用 ・農産物の加工 ・和紙の利用 	農村での体験例を挙げる ワークシート 行動観察 作品制作 行動観察
7		3 農業・農村の機能 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> ・農村景観・文化の活用例をあげる ・地域農産物の加工 ・里山の自然 ・ルーラルアメニティーについて 	ワークシート 農村の機能を考える 里山の特徴を考える ノート 行動観察
9	第3章 グリーンツーリズム	1 グリーンツーリズムの特徴と歩み 2 おもな取り組み 3 農業・農村生活の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・グリーンツーリズムの取り組みとその特徴 ・グリーンツーリズムと農業・農村 ・稲わらの利用 ・ミニ門松作り ・シュロ縄の結び方 	ワークシート ノート 行動観察 ワークシート 稲わらを準備できる 男結びができる 行動観察
10				

11	第4章 市民農園	1 市民農園の特徴とあゆみ体験例	<ul style="list-style-type: none"> 市民農園とそのあゆみ 市民農園のタイプと特徴 	あゆみと現状を理解する ノート
12		2 市民農園と農業・農村生活の向上 (作品制作) 期末考査	<ul style="list-style-type: none"> 新たな活動への発展 交流による生活文化の向上 ミニ門松作り 稲わらの編み込み 竹の準備 	農村との関係を考える ノート 作品制作 行動観察 編み込みができる
1	第5章 観光農園、直売所	1 観光農園、直売所の特徴とあゆみ 2 直売所と農業・農村生活の向上	<ul style="list-style-type: none"> 観光農園、直売所とその特徴 観光農園、直売所のあゆみ 直売所のタイプとその特徴 地域の活性化と文化と生活の向上 	現状を理解し特徴を考える ノート 行動観察 直売所のあゆみを考える

3 評価の観点

関心・意欲・態度	グリーンライフに関する諸課題について関心を持ち、その普及や改善を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。
思考・判断・表現	グリーンライフに関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識を基に、適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。
技能	都市部におけるグリーンライフのニーズを理解し、農林業・農山村の多面的機能や地域資源の有用性を発揮するために必要な、基礎的な技術を扱うことができる。
知識・理解	グリーンライフに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、グリーンライフの意義や役割を理解している。そして、その力を諸課題の解決に向けて、生かすことができる。

4 評価の方法

関心・意欲・態度、思考・判断・表現、技能、知識・理解の4観点から評価基準に従い、総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ（確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など）

<p>遅刻・欠席をしない。</p> <p>授業の準備（時間を守る、教科書、ノート、服装等）を確実にする。</p> <p>実習を伴うので、実習服の準備を忘れない。</p> <p>作品制作があるので、作業は丁寧に確実にを行う。また、のこぎり等の工具を使うので安全に留意する。</p> <p>コミュニケーション能力を育成する意識を持つ。</p>
